

令和7年度 学力向上推進計画

「読む・読み取る力」「算数・数学的思考力」の育成を軸とする学力向上の取組

亀山市立神辺小学校

I めざす子ども像

<自ら学ぶ子ども>

- ・学習に意欲的に取り組み、進んで問題を解決しようとする子
- ・相手の話に耳を傾け、深く考え、自らの思いや考えを表現できる子

<心の豊かな子ども>

- ・なかまを大切に、共に高まろうとする子
- ・郷土の良さをみつめ、美しいものや自然に感動する子

<心身ともに健康な子ども>

- ・命の重さを知り、自他を尊重する子
- ・働くことに誇りや喜びをもち、進んで役立とうとする子

II 子どもたちの学力や学習・生活の状況等

<学力に関して>

【国語】

- ・接続後に着目して文と文とのつながり、または、文章全体をとらえて読むことに課題がある。
- ・小単元や学期末の漢字テストでは正答率が80%以上あるが、日常的に漢字を使わない児童もあり、既習の漢字の定着に課題がある。(特に書くこと)
- ・文章を書く力がついてきており書くことに対する抵抗感も少ないものの、与えられた情報を活用したりや条件に合わせて、文章を書くことについては課題がある。

【算数】

- ・基本的な四則計算については、昨年度からの取組の成果により力がついてきているが、正答率や解答に係る時間の個人差が大きいことからまだまだ十分であるとは言えない。
- ・計算の性質を活用し工夫すること、言葉や式などを用いて求め方や答えを説明することに課題がある。
- ・グラフや資料を正確に読み取ること。また、それらを活用して説明することに対して課題がある。

<学習・生活の状況に関して>

- ・学校に行くことは楽しいと思える児童が多い。
- ・与えられた課題に対してはほとんどの児童が取り組むことができるが、主体的に学習に取り組もうとする姿勢は弱い。
- ・図書館の利用及び読書量が少ない。
- ・家庭学習の時間が短い。一方で、ゲームをする時間、SNSや動画視聴をする時間が長い。

III 重点取組

亀山市共通の重点取組

- ①かめやま授業デザインスタンダードプランの取組
- ②「読む・読み取る力」の育成を図る取組
- ③「算数・数学的思考力」の育成を図る取組
- ④「読む・読み取る力」「算数・数学的思考力」を測る評価活動の充実

I 学びを高める(質的授業改善)	その他の取組
・校内研究体制の充実 ・総合的な学習の時間を通じた教科横断的な学びの充実 ・基礎基本の定着を図る取組	・めあてとふり返り、構造的な板書、学級におけるユニバーサルデザインの取組についての実践交流 ・全国学力・学習状況調査やみえスタディチェックの問題及び結果の分析により、児童の課題をつかみ、授業づくりに役立てる。 ・デジタル教科書やデジタル教材を活用する。 ・家庭学習や補充学習において「スキルアッププリント」「かめやまっ子チャレンジ」「キュピナ」を活用する。 ・「やなぎっ子」タイムの実施により、笑顔の絶えない学級づくり・学校づくりの基盤を構築する。(週1回) ・異学年の交流を図るために、たてわり班活動を実施する。(学期に2回以上) ・児童会活動を充実させるため、児童集会、代表委員会を実施する。(月1回)
II 個を支える(育ちの支援)	
・習熟度別学習や自由進度型学習等の少人数指導の充実 ・平日と長期休業等における補充学習の充実 ・ICTを活用した学習機会の保障	
III 絆をつなぐ(「たて」「よこ」の連携と協働)	
・笑顔の絶えない学校づくりの取組の充実 ・地域の教育的資源を活用した授業づくり	